

厚生労働大臣の定める掲示事項

«当病院は厚生労働大臣が定める基準に基づいて診療を行っている保険医療機関です»

«入院基本料について»

当院は3つの病棟全て回復期リハビリテーション病棟入院料1の届出を行っております。

各病棟1日12人以上の看護師と6人以上の看護補助者が勤務しています（曜日等により傾斜配置有り）。

当院の看護職員（看護師及び准看護師）の配置は次のとおりです。

【日勤帯】8時30分から17時15分まで

- ・ 看護職員1人当たりの受け持ち患者数は8人以内です。
- ・ 看護補助者1人当たりの受け持ち患者数は13人以内です。

【夜勤帯】17時15分から8時30分まで

- ・ 看護職員1人当たりの受け持ち患者数は26人以内です。
- ・ 看護補助者1人当たりの受け持ち患者数は26人以内です。

※ 受け持ち患者数は、重症度や曜日などにより増減します。

«入院診療計画、院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策、栄養管理体制、意思決定支援の取り組みについて»

当院では、入院の際に医師を始めとする関係職員が共同して、患者さんに関する診療計画を策定し、7日以内に文書によりお渡ししております。また、厚生労働大臣が定める院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策、栄養管理体制、意思決定支援の取り組みについて基準を満たしております。

«患者相談窓口について»

地域医療連携室（患者サポートセンター/1F入り口横）に、疾病に関する医学的な質問並びに生活上及び入院上の不安等、さまざまな相談をお伺いする窓口を設置しており、以下の取り組みを実施しています。相談ご希望の方は地域医療連携室または当院スタッフまでお申し出ください。

1. 相談窓口と各部門が連携して支援しています。
2. 各部門に患者サポート担当者を配置しています。
3. カンファレンスを週1回開催し、取り組みの評価を行っています。
4. 相談への対応・報告体制をマニュアル化し、職員に遵守させています。
5. 支援に関する実績を記録しています。
6. 定期的に支援体制の見直しを行っています。

（対応時間：月～金曜日 9：00～17：00 土日祝休み）

「入退院支援・地域連携業務に係る病棟専任等の職員」

当院では、各病棟に入退院支援および地域連携業務に係る下記の職員を配置しています。主治医・看護師・リハビリセラピスト・介護職・その他医療スタッフと協力し、安心して在宅生活を送ることができるよう、必要な社会資源（介護保険サービスや在宅サービスや福祉サービスなど）の紹介・説明等の支援を行います。また、退院だけでなく、患者さんのお体の状態によって、転院や、施設入居などの提案も致しますのでどうぞ相談ください。

病棟名	職員名	職種	業務内容
3病棟	亘理・関口	社会福祉士	退院支援・医療福祉相談
4病棟	木幡・関口	社会福祉士	退院支援・医療福祉相談
5病棟	古賀・大山	社会福祉士	退院支援・医療福祉相談
全病棟	川島・舘野・山崎	看護師	退院支援
	中山	作業療法士	退院支援

「北海道厚生局長への届出事項」

当院では、次の施設基準を届出しております。

【基本診療料】

- ・ 回復期リハビリテーション病棟入院料 1
- ・ 療養病棟療養環境加算 1
- ・ データ提出加算 2・4
- ・ 患者サポート体制充実加算
- ・ 認知症ケア加算 2
- ・ 診療録管理体制加算 3
- ・ 医療安全対策加算 2・医療安全対策地域連携加算 2
- ・ 医療 DX 推進体制整備加算
- ・ 入退院支援加算 1
- ・ 7 級地地域加算

【特掲診療料】

- ・ 心大血管疾患リハビリテーション（I）
- ・ 脳血管疾患等リハビリテーション料（I）
- ・ 運動器リハビリテーション料（I）
- ・ CT撮影
- ・ 小児運動器疾患指導管理料
- ・ 在宅時医学総合管理料

- ・ 電子的診療情報評価料
- ・ 施設入居時等医学総合管理料
- ・ 在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料（遠隔モニタリング加算）
- ・ 情報通信機器を用いた診療に係る基準
- ・ 外来・在宅ヘルスアップ° 評価料 1
- ・ 入院ヘルスアップ° 評価料

【入院時食事療養等】

- ・ 入院時食事療養（Ⅰ）・入院時生活療養（Ⅰ）

【その他届出】

- ・ 酸素の購入単価

《入院時食事療養について》

当院では、入院時食事療養費（Ⅰ）の届出を行っており、管理栄養士によって管理された食事を適時（朝食：午前 7 時 30 分、昼食：午後 12 時、夕食：午後 18 時）、適温で提供しています

《その他》

① 明細書発行体制について

当院では、医療の透明化や患者さんへの情報提供を積極的に推進していく観点から、領収証の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行しております。

また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方についても、明細書を無料で発行しておりますので窓口へお申し出ください。

なお、明細書には、使用した薬剤の名称や行われた検査の名称が記載されるものですので、その点、御理解いただき、ご家族の方が代理で会計を行う場合のその代理の方への発行も含めて、明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨お申し出下さい。

② 医療安全について

医療安全に関するご相談は、医療安全管理者が地域医療連携室、関係部署と連携・協力してお受けしています。地域医療連携室又は当院スタッフまでお気軽にお申し出下さい。

③ 院内感染の防止について

当院では、感染防止対策を病院全体として取り組み、院内感染発生の予防と発生時の速やかな対応を行っております。また、以下の取り組みを実施しています。

1. 院内感染防止対策委員会を設置し、毎月 1 回会議を行い、感染対策に関する事項を検討します。
2. 感染対策チーム（ICT）を設置し、感染防止対策の実務を行います。
3. 職員の感染防止対策に対する意識・知識・技術向上を図るため、マニュアルを各部署に配備し、全職員対象とした研修会・講習会 を年 2 回以上行っています。
4. 薬剤耐性菌や院内感染対策上問題となる微生物の検出状況を報告し注意喚起を行います。

5. 院内感染が疑われる事例の発生時には、感染対策の徹底、疫学的調査を行い感染拡大の防止を行います。また、必要に応じて他の医療機関や保健所と速やかに連携し対応します。
6. 地の医療期間と連携し、各施設の感染対策に関する問題点を定期的に検討しています。
7. 感染症が流行する時期は、ポスター等の掲示物で情報提供を行います

④ 医療情報取得加算

当院はオンライン資格確認を行う体制を有し、受診歴、薬剤情報、特定健診情報その他必要な診療情報を取得・活用し質の高い診療を行う体制を整えています。

⑤ 医療 DX 推進体制整備加算

医療DX推進体制整備加算について 当院は医療DXを推進して質の高い医療を提供できるように体制整備を行っております。

⑥ 一般名処方加算

現在、一部の医薬品について十分な供給が難しい状況が続いていることから、当院では、後発医薬品の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組みなどを実施しています。後発医薬品のある医薬品については、医薬品名を指定するのではなく、薬剤の成分をもとにした一般名処方を行う場合があります。これは特定の医薬品の供給が不足した場合であっても、患者さんに必要な医薬品が提供しやすくなる為です。

※一般名処方とは、お薬の「商品名」ではなく、「有効成分」を記載して処方箋を発行することです。処方されたお薬が供給不足であっても、有効成分が同じ複数の薬から選択ができ、必要なお薬を患者様に提供しやすくなります。

⑦ 長期投薬およびリフィル処方箋について（生活習慣病管理料Ⅱ）

患者さんの病状等に応じて28日以上での長期の投薬を行うこと又はリフィル処方箋を交付することが可能です。診察時に主治医にご相談ください。

⑧ 情報通信機器を用いた診療について

当院は当院の訪問リハビリ患者さん（再診）のみを対象に情報通信機器を用いた診療を行っております。

◀回復期リハビリテーション病棟実績▶

退棟数 [2024年9月～2024年11月]	214
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎 等	124
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節、膝関節骨折 等	59
廃用症候群	27
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節、膝関節神経筋・靭帯損傷後	0
股関節、膝関節置換術後	0
その他（回リハ対象外）	4
実績指数 [2024年6月～2024年11月]	43.47

◀特別な療養環境の提供▶

種別	設備	病室番号	単位	金額
特別室 (個室)	バスルーム・テレビ・ 冷蔵庫・簡易キ ッチン・ソファ・テー ブル・専用トイレ・ 洗面台等	5病棟：507	1日につき	基準対象外 22,000 円 基準対象 16,500円 桑園地区 11,000円 (税込)
個室	テレビ・冷蔵庫・ 椅子・テーブル・ 専用トイレ・洗面 台	5病棟：509 510 4病棟：407 408 410 411 3病棟：307 308 310 311	1日につき	5,060円 (税込)
準個室 (4人床)	テレビ・冷蔵庫	5病棟：501 504 505 506 4病棟：401 402 404 405 406 3病棟：301 302 304 305 306	1日につき	1,100円 (税込)

※入院・特別室・個室・準個室料金の「1日につき」とは午前0時～午後12時までを指します。

◆別表（第2条その他の料金…実費徴収が認められているもの）

種別	内容	単位	金額
入院 レンタル品	床頭台使用料	1日につき	275円（税込）
	冷蔵庫使用料	1日につき	275円（税込）
	病衣使用料	1日につき	350円（税込）
	バスタオル使用料	1日につき	350円（税込）
	フェイスタオル使用料	1日につき	250円（税込）
	リハビリ着使用料	1日につき	650円（税込）
	※上記6項目については、別途セット料金を設定しております。		
診療記録 開示関連	付添ベッド	1日につき	500円（税込）
	診療録開示料金	1回につき	5,500円（税込）
	開示文書の写し	1枚につき	11円（税込）
相談料	セカンドオピニオン	1枚につき	1,100円（税込）
		30分以内	6,600円（税込）
		30分～1時間	11,000円（税込）

在 宅	交通費（往診・訪問リハビリ）	5Km 未満	130 円（税込）
		以降 5Km 毎	130 円加算（税込）

◆別表（第 2 条その他の料金…実費徴収が認められているもの）

その他 の領域	おむつ パッドワイドタイプ・通気パッドタイプ	1 枚につき	100 円（税込）
	おむつ テープ止めタイプ・スーパーフットタイプ パンツタイプ・パッドフラットタイプ	1 枚につき	200 円（税込）
	おむつ（アンダーパッド）	1 枚につき	250 円（税込）
	コピー代	1 枚につき	11 円（税込）
	診察カードの再発行	1 枚につき	55 円（税込）
	情報通信機器を用いた診療に係る通信費	1 回につき	330 円（税込）
	面会証の再発行	1 枚につき	220 円（税込）
	床頭台 合鍵作成料（紛失時）		1,870 円（税込）
	死後処置料・死後処置料（寝衣込み）		5,500 円・8,800 円（税込）

◆別表（第 2 条その他の料金…文書料金）

種 別	内 容	単 位	金 額
文書料	一般診断書	1 通につき	2,750 円（税込）
	入院（手術）証明書	1 通につき	5,500 円（税込）
	通院証明書	1 通につき	1,100 円（税込）
	おむつ使用証明書	1 通につき	550 円（税込）
	診療費（医療費）領収証明書	1 通につき	1,100 円（税込）
	自賠責保険診断書	1 通につき	5,500 円（税込）
	自賠責保険明細書	1 通につき	4,400 円（税込）
	死亡診断書（2 通目より半額）	1 通につき	5,500 円（税込） (2,750 円)（税込）
	障害年金診断書	1 通につき	10,450 円（税込）
	身体障害者証明書	1 通につき	8,250 円（税込）
	後遺症診断書	1 通につき	8,250 円（税込）
	厚生年金診断書	1 通につき	10,450 円（税込）
	国民年金診断書	1 通につき	10,450 円（税込）

	所得補償保険診断書	1 通につき	11,000 円 (税込)
	休業補償共済給付金申請書	1 通につき	5,500 円 (税込)
	難病法診断書 (初回・継続)	1 通につき	5,500 円 (税込)

◆別表 (第 2 条その他の料金…予防接種)

種 別	内 容	単 位	金 額
予防接種	インフルエンザ (任意接種) ※入院患者様は別途金額設定有り	1 回につき	3,500 円 (税込)
	肺炎球菌 (ニューモバックス) (任意接種)	1 回につき	4,400 円 (税込)
	帯状疱疹 (シングリックス) (任意接種)	1 回につき (2 回接種)	20,000 円 (税込)